様式第一号の三（第百七十二条の二関係）

（表面）

介護保険特定負担限度額認定証
（特別養護老人ホームの要介護旧措置入所者に関する認定証）

交付年月日		令和　年　月　日
被保険者	番号	
	住所	
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	明治・大正・昭和　年　月　日
	適用年月日	令和　年　月　日から
	有効期限	令和　年　月　日まで
食費の特定負担限度額		円
居住費の特定負担限度額		ユニット型個室　円 ユニット型個室的多床室　円 従来型個室　円 多床室　円
保険者番号及び保険者に保険者並びの名称及び印		

（裏面）

注意事項

一　この証によって指定介護福祉施設サービス又は地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護を利用する際に食事の提供を受け、又は居住する場合には、この証の表面に記載する特定負担限度額が支払いの上限となります。

二　前号に規定するサービスを利用するときは、被保険者証とともに必ずこの証を特別養護老人ホームの窓口に提出してください。

三　被保険者の資格がなくなったとき、認定の条件に該当しなくなったとき、特定負担限度額認定証の有効期限に至ったとき又は特別養護老人ホームを退所したとき（引き続き、他の特別養護老人ホームに入所する場合を除く。）は、遅滞なく、この証を市町村に返してください。また、転出の届出をする際には、この証を添えてください。

四　この証の表面の記載事項に変更があったときは、十四日以内に、この証を添えて、市町村にその旨を届け出てください。

五　不正にこの証を使用した者は、刑法により詐欺罪として拘禁刑の処分を受けます。

備考

1　この証の大きさは、縦128ミリメートル、横91ミリメートルとすること。

2　必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができること。

様式第九号（附則第八条関係）

（表面）

介護保険被保険者証

交付年月日　　新・要介護状態区分等　　認定年月日
被保険者番号　　認定の有効期間
　　区分支給限度額
　　（期　　間）
氏　　名　　（種類支給限度額）
　　審査会意見及び
生年月日　　サービスの種類の指定
　　旧・要介護状態区分等　　認定年月日
性　　別　　認定の有効期間
　　区分支給限度額
住　　所　　（期　　間）
　　給付制限
　　（内　　容）
保険者番号　　（期　　間）
　　居宅介護支援事業者　　届出年月日
保険者名　　印　　又は介護予防支援事業者
　　及びその事業所の名称

（裏面）

注意事項

1　この証の交付を受けたときには、大切に保管してください。
2　介護サービスを受けようとするときは、必ずこの証を事業者又は施設の窓口に提出してください。
3　介護サービスを受けるときに支払う金額は、介護サービスに要した費用の１割です。
4　被保険者の資格がなくなったときは、直ちに、この証を市町村に返してください。
5　この証の表面の記載事項に変更があったときは、14日以内に、この証を添えて、市町村にその旨を届け出てください。
6　不正にこの証を使用した者は、刑法により詐欺罪として拘禁刑の処分を受けます。
7　特別の事情がないのに保険料を滞納した場合は、給付を市町村からの事後払いとする措置、利用時支払額を３割とする措置等を受けることがあります。

介護保険施設等

種類	名称	入所 入院年月日	退所 退院年月日

備考　1　大きさは、縦54ミリメートル、横86ミリメートルとする。
2　プラスチックその他の材料を用い、使用に十分耐えうるものとする。
3　内部に半導体集積回路を組み込むものとする。
4　審査会意見及びサービスの種類の指定については、表面にはその有無を表示し、当該意見等の内容については、内部の半導体集積回路に記録できるものとする。
5　必要があるときは、横書きの文字を縦書きで表示することその他所要の変更又は調整を加えることができる。